

令和2年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-2

局・課名： 健康福祉局・地域包括ケア推進課

事業名	緊急通報システム	事業費(千円)	平成30年度決算額	令和元年度予算額	令和2年度要求額	
			26,972	23,818	23,512	
【目的】 ひとり暮らし高齢者等に緊急事態が発生した場合に迅速かつ適切な対応を行うことを目的に、高齢者宅に緊急通報装置を設置して消防との連携を図り、安心して暮らせる生活の確保を行う。 【内容】 高齢者宅に緊急通報装置を設置し、緊急ボタン(消防が通報先)や相談ボタン(委託業者が通報先)を押した際に、迅速かつ適切な対応を行う。 (対象者) ①おおむね65歳以上の病弱等の一人暮らし高齢者又は高齢者のみの世帯の方 ②昼間又は夜間に独居(同居家族が就労・就学等のために日中又は夜間の大半において不在)となるおおむね65歳以上の病弱等高齢者 ※利用に当たっては、2名の近隣協力員を登録する必要があるが、協力員がいない場合は、委託業者が自宅の鍵を預かることにより、協力員の役割を担う。 (委託内容) 装置の保守(取り付け、メンテナンス及び取り外し)、24時間365日の健康相談、緊急時の警備員の出勤等。 【今年度要求のポイント】 令和元年度の実績件数及び見込み件数より増減の平均を出し、令和2年度の件数予測を基に、予算要求する。	債務負担行為 期間 R ~ R	要求額(千円)				
		主な要求内容 (単位:千円)				
	項目		元年度予算	2年度要求額	内容・積算等	
	委託料		10,698	10,211	保守管理業務等委託料	
	備品購入費		13,120	13,301		
	合計		23,818	23,512		
	スケジュール(経過及び今後展開)					
【経過(～元年度)】 令和元年度にシステム更新に伴う旧端末機器利用者の廃止処理を行ったため、利用者数は一時的に減少した。		【2年度】 事業の継続実施		【今後予定(3年度～)】 事業の継続実施		
その他 特記事項						
関連事業 緊急通報システム(介護保険事業特別会計) 36,430千円						